

熊本県障害者 スポーツ・文化協会だより



東京 2020 パラリンピック熊本県関係選手のメダル

富田 宇宙 選手〔競泳〕	400m自由形(S11)	2位(銀)	
	100mバタフライ(S11)	2位(銀)	
	200m個人メドレー(SM11)	3位(銅)	
浦田 理恵 選手〔ゴールボール〕		3位(銅)	
島川 慎一 選手〔車いすラグビー〕		3位(銅)	
乗松 聖矢 選手〔車いすラグビー〕		3位(銅)	



富田 宇宙 選手(熊本市)



浦田 理恵 選手(南関町)



島川 慎一 選手(長洲町)



乗松 聖矢 選手(荒尾市)

🌟 温かい御支援ありがとうございます

当協会は、平成8年設立以来、熊本県内に在住される障がい者の方々のスポーツ並びに文化の振興を図り、心身の健全な発達に寄与し、積極的な社会参加を促進して参りました。

熊本県をはじめ、当協会の特別会員である各市町村の皆様方の御支援により事業の推進が図られてきたものと思っております。

当協会としては障がい者がより身近な地域でスポーツや文化に取り組むことができるよう、熊本県や各市町村の支援を仰ぎながら、各関係団体等と連携し障がい者の支援に努めて参りたいと思っています。今後とも、会員の皆様の温かい御支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

熊本県障害者スポーツ・文化協会

〒861-8039 熊本市東区長嶺南2丁目3-2
TEL 096-383-6553 FAX 096-383-6554
E-mail kumamoto.s.c.a.d@mms.bbq.jp
ホームページ <https://www.kscad.jp/>

この協会だよりは、皆様方の会費により発行させていただいております。

🌟 会員を募集しています

当協会は、スポーツや文化を架け橋として、障がいのある人もない人も「ともに生きる」社会の実現を目指して取り組んで参ります。そのためには、多くの皆様の御支援をいただくことが何よりです。心から皆様方の温かい御支援をいただきますようお願い申し上げます。

区 分		年会費
正 会 員	関係団体	1口 10,000円
	各サークル	1口 10,000円
賛助会員	企業等法人	1口 20,000円
	個人	1口 5,000円

目 次

東京パラ熊本関係選手のメダル獲得	1
東京パラリンピック県出身者の活躍	2
東京パラリンピックを振り返って	2
第20回くまもと障がい者スポーツ大会中止	6
第21回くまもと障がい者スポーツ大会	6
第22回全国障害者スポーツ大会お知らせ	6
貸出用具一覧	6
令和3年度障がい者スポーツ指導者養成講習会	7
令和3年度中止になった大会	7
ふれあいハートウィークメインイベント	7
サークル紹介	8
サークル団体一覧	8

感動をありがとう!!

東京 2020 パラリンピック 県出身者の活躍



氏名	出身地	競技種目
クロダ トモナリ 黒田 智成	八代市	5人制サッカー
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): ブラジル (パラ5連覇) 2位 (銀): アルゼンチン 3位 (銅): モロッコ 日本5位		



氏名	出身地	競技種目
ウメタ リエ 浦田 理恵	玉名郡(南関町)	ゴールボール
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): トルコ 2位 (銀): アメリカ 3位 (銅): 日本		



氏名	出身地	競技種目
ヒライ タカアキ 平井 孝明	宇城市 (旧: 三角町)	柔道
東京パラリンピックでの成績		
予選 ○平井×マルケス● 準々決勝 ●平井×ボロガ○ 敗者復活 ●平井×チフトジ○ 最終順位 7位		



氏名	出身地	競技種目
トミタ ウチュウ 富田 宇宙	熊本市	競泳
東京パラリンピックでの成績		
男子100mバタフライ 2位 (銀) 男子400m自由形 2位 (銀) 男子200mメドレー 3位 (銅)		



氏名	出身地	競技種目
ヒライ ミキ 平井 美喜	天草市 (旧: 本渡市)	車いすバスケットボール
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): オランダ 2位 (銀): 中国 3位 (銅): アメリカ 日本6位		



氏名	出身地	競技種目
ヤス オエミ 安尾 笑	上益城郡 (益城町)	車いすバスケットボール
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): オランダ 2位 (銀): 中国 3位 (銅): アメリカ 日本6位		



氏名	出身地	競技種目
フジタ ミチノブ 藤田 道宣	上天草市 (旧: 龍ヶ岳町)	車いすフェンシング
東京パラリンピックでの成績		
男子フルーレ個人 (障害B) 1勝5敗 最終順位 12位		



氏名	出身地	競技種目
シマカワ シンイチ 島川 慎一	玉名郡 (長洲町)	車いすラグビー
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): イギリス 2位 (銀): アメリカ 3位 (銅): 日本		



氏名	出身地	競技種目
ノリマツ セイヤ 乗松 聖矢	荒尾市	車いすラグビー
東京パラリンピックでの成績		
1位 (金): イギリス 2位 (銀): アメリカ 3位 (銅): 日本		

—— 東京2020パラリンピックを振り返って ——

富田 宇宙 選手(熊本市) 競泳 銀(2)、銅(1) メダル獲得

今回の大会で印象に残った試合をお聞かせ下さい

今回のパラリンピックで一番印象に残ったレースは、と訊かれると、どれも大切なレースだったので困るのですが、強いて言うなら一番多くの方に見て頂いた最後の100mバタフライ、木村選手とのワン・ツー・フィニッシュですね。僕は2位だったからもちろん悔しい気持ちもありますが、彼がずっと金メダルを目指してやってきたところを隣で見てきたので、彼が金メダルを取って僕がそこに続けたという事を心から嬉しく思うことができました。

あのレースは大会最終日で、それまでに僕も彼も別の種目でメダルを獲得していました。それによって皆さんに僕等の事を知って頂けていたので、大会中で最も注目されたレースになった。そこで最も良い結果になって、本当に沢山の皆さんに強い印象を届けることができ。それは僕が金メダル以上に目指してきたことだったし、レースを見た人達から、元気や勇気をもらったというたくさんの方のメッセージが届いたり、同じように障がいを抱えているなど様々なことで苦しんでおられる方々からも、頑張ろうと思えた、という言葉ももらったり、色んな意味ですごく価値あるレースになったという感じがしています。



400メートル自由形と100メートルバタフライで銀メダル、200メートル個人メドレーで銅メダルを獲得された富田宇宙さん

パラアスリートをやってきた僕にとってやり甲斐というか、自分が障がいを負った意味を感じたし、僕が頂いた使命を果たすことができた、そういう瞬間だったように思います。

熊本でのパラスポーツの現状をどのように感じておられるでしょうか

熊本の障害者スポーツの現状については、発展途上にあると感じていますし、熊本で活動している他のパラリンピアン達からも、まだまだ難しい面があると聞いています。

実際に2020年、コロナウイルスの関係で熊本に戻ってトレーニングさせていただいた時期がありました。その時は知人を通じて、高校や民間のプールを貸してもらって練習することができましたが、逆にそういった環境が、普段から使える状態にある訳ではないという事を知るきっかけにもなりました。

今回のパラリンピックを見て頂いて、パラスポーツやパラ競泳に興味をもってくださった障がい当事者の方々、そういった選手を支援したいと思われた方々、沢山いらっしゃると思います。このムーブメント（風潮・流れ）を止めないためには、施設面など環境を整備して、皆さまの気持ちが熱いうちに具体的な行動に移せるようにすることが大切です。パリ大会に向けて熊本のパラスポーツムーブメントが大きくなっていく事を願っています。

今後の目標（パリ大会に向けて）抱負などお聞かせ下さい

自身のパリに向けての抱負としては、次は出来れば満員の観客の前で、より良いタイムでより良い色のメダルを獲得するところを沢山の方に観て頂きたいです。

今回の東京パラリンピックは無観客での開催で、本当のパラリンピックの最高潮の盛り上がりを感じるのは叶いませんでした。3年後にパリ・パラリンピックがどういう形で開催されるかはわかりませんが、その生の盛り上がり、生の感動を皆さんと共有できればと思っています。

またそこに向けては、東京パラリンピックでパラスポーツのファンになってくださった方々と一緒に、その人気をさらに拡大するような発信をしていくことで、より広範囲にその魅力を届けることができ、パラリンピックムーブメントの拡大を加速させられると考えています。皆さんと一緒に進んでいく、そういう気持ちでパリに臨みたいです。



熊本県障害者スポーツ・文化協会へ富田選手から東京2020パラリンピックのパラ競泳選手全員の直筆サインが入っている「記念プレート」が贈られました。ありがとうございました。

乗松 聖矢 選手（荒尾市）

車いすラグビー 銅メダル獲得

今回の大会で印象に残った試合をお聞かせください

今大会で一番印象に残っているのは、やはり3位決定戦、オーストラリア戦で勝った試合です。準決勝でイギリスに負けてしまい、金メダルへの道が途絶えたときにチームの士気は落ちるとこまで落ちたんですが、そこから気持ちを切り替えて、3位決定戦に臨み銅メダルを獲得できたからです。

正直、金メダルを目標にしていたので、銅メダルを獲得しても悔しい気持ちばかりが湧いてきていたのですが、大会を振り返ったときに、パラリンピックでメダルを獲得するという



ことの価値というか、重みと言いますか、うまく言えませんがそういうものを再認識できた大会であり、試合でしたので印象に残っています。

熊本での障害者スポーツの現状をどのように感じておられるでしょうか

僕は、生まれも育ちも、そして今現在も熊本に住んでいますが、車いすラグビーは福岡のチームに所属しているし、車いすラグビー以外のスポーツには関わりがないので熊本のパラスポーツを語るということは、ちょっとおこがましい気持ちもあるのですが、東京パラリンピックを経て熊本の方にもかなりパラスポーツに対する関心が高まっているのを肌で感じる部分があります。現状は、まだまだ選手が少なかったり、チームが少ないなど課題はあると思いますが、まずはパラスポーツを障がい者、健常者関係なく沢山の方に認知してもらえた今をチャンスととらえ、パラスポーツに触れる機会を増やしていけるような取り組みが出来るといいなと思います。そのためには、関係機関が現状の課題に向き合いどのような活動をしていくのか、この機運をどう生かすのが今の課題だと思います。

今後の目標、パリに向けての抱負などをお聞かせください

東京大会もリオ大会に引き続き銅メダルに終わったので、パリ大会では、金メダル獲得を目標とします。と言いたいのですが、簡単に言える言葉ではないとも思っています。もちろん、選手を引退するつもりはありませんので、日本代表選手としてパリ大会に選考され、出場できた時は金メダルを目指しますが、東京大会ではプレッシャーで競技を楽しむというところまで自分を引き上げることが出来ませんでした、このため、車いすラグビーをまた一から取組みパリ大会では競技を楽しむようにレベルアップしたいなと思っています。そのためにやはり、個人としてもチームとしても一回りも二回りも大きくならないと決勝の舞台にも立てないのかなと思っていますので、それに向けて頑張っていきたいと思っています。

平井 美喜 選手(熊本市)

車いすバスケットボール

大会を振り返ってのお気持ちなどをお聞かせください

大会出場中は毎日試合があったので、選手として終わった試合を考える余裕はなく次の試合、次の試合といった感じでした。

予選の1か月前ぐらいから、試合時間に合わせて朝型の生活で調整しました、決勝トーナメントでは遅めの試合だったため、少しリズムを変えたりしながら調整を行いました。これがパラか、世界と戦うという事かと感じました。このハードで不規則なスケジュールに対応できる体力と対応力が必要ということを感じました。



日本代表に選ばれると食事なども制限されるのではないですか

毎日食事した内容を写真でとってアプリに入力します。必要に応じて栄養指導をしていただく事もありました。食事以外にも睡眠時間や体温などの体調管理やコンディションなどアプリに入力していました。

日本代表としてのプレッシャーはありましたか

日本を背負うということの重みと、12名の代表に選ばれなかった選手の思いもありました。チームでの自分の役割を表現し結果につなげていくかという意味でもプレッシャーはありました。

海外選手との対戦はいかがでしたか

「大きい」が一番で、それとパワーです。これはどうしようもありませんので、日本としては機動力を生かすという事で、

攻守の切り替えを速くする、タイミングをズラしてその隙を狙う、すこしでも外から打たせるためのハードディフェンス等々を意識して戦ってきました。

最後に今回の大会で特に感じたことをお聞かせ下さい

コロナ禍で開催していただいたこと感謝しております。

何といってもボランティア、警備の方々への感謝です。ボランティアの方は毎回笑顔で「いってらっしゃい」帰ってくると「おかえりなさい」と夜遅くても笑顔で接してくれましたし、ユニフォームなどの洗濯も時間に遅れることなく完璧でしたので試合に集中することができました。関係者、ボランティア、警備の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

平井 孝明 4段(宇城市)

柔 道



まずは、試合のことからお聞きします。1回戦からお願いします

1回戦はブラジルの選手と対戦しました。先にポイントを取られてしまったんですが、「巴投げ（ともえなげ）」という技で追いついて、そのまま寝技で勝ちました。

準々決勝は、ルーマニアの選手と対戦しました。この選手は寝技が得意な選手なので寝技でどんどん攻められてしまって、ペースを持って行かれてしまいました。最後は、関節技で負けてしまいました。

敗者復活戦はトルコの選手と対戦しました。お互い得意技を掛け合う展開で試合が進んでいきました。終盤、寝技の攻防の中で不意を突かれ抑え込まれて負けました。この試合は自分の得意技をたくさんかけることができました。負けましたが、持っている力は全て出し切りました。

熊本県ではまだ視覚障害者の柔道選手が少ないですが、今後どのように視覚柔道を広めていきたいですか

今、私は盲学校で教員をしています。部活動では柔道部の顧問もしています。現在、部員は2名います。彼らには、まず、「スポーツは楽しい。」と思ってもらって、さらに柔道という競技にも興味を深めてもらいたい、と思って指導しています。私自身、盲学校出身で、在学中に柔道に出会い、「パラリンピックに出たい!」と思うようになりました。パラリンピックを目指す中で、前向きな気持ちで生活が送れるようになりました。

障害があり不便を感じることはありますが、何かに一生懸命取り組めば充実した生活を送ることができる。そのことを(教え子である)中・高校生には味わってもらいたいと思っています。その手助けが出来ればなぁと考えています。

パリ大会が3年後に迫っていますが、どうお考えですか

今回はメダルが取れず悔しかったです。3年後のパリ大会ではメダを取りたいです!

最後に、今回の大会で勉強になったことはありますか

東京パラは1年延期になったうえ、去年の3月からコロナの影響で、活動が難しい時期がありました。当たり前に出ていたトレーニングが出来なくなって、苦しいと感じる事が何度もありました。しかし、苦しくても制限されている環境の中でやれることを考えて取り組み続けることができたと思います。例えば、新しい技を勉強したり、トレーニング方法を勉強したりと、この1年は柔道としっかり向き合うことが出来ました。新しい発見もありました。また、一人では夢・目標には挑戦できない、という事も強く感じました。周りの方々の応援のおかげで東京大会まで気持ちを切らさず競技を続ける事ができました。

第20回くまもと障がい者スポーツ大会開催中止

令和3年4月25日（水泳・ボッチャ・フライングディスク）・5月23日（陸上・卓球・ボウリング）開催予定の第20回くまもと障がい者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全日程を中止いたしました。開催を楽しみにされていた選手の皆さまには残念な結果となりましたが、第21回大会に向けて準備を進めて参りますので、今後ともよろしくご支援を賜りますようお願いいたします。

第21回くまもと障がい者スポーツ大会

主催：熊本県・熊本市

■参加資格

県内に住所を有する又は県内の施設、学校等に在籍している方で、令和4年4月1日現在13歳以上であり

- ①身体障がいのある方（身体障がい者手帳をお持ちの方）
- ②知的障がいのある方（療育手帳をお持ちの方、取得の対象に準ずる障がいのある方）
- ③精神障がいのある方（精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方又は、取得の対象に準ずる障がいのある方）は、卓球競技のみ参加可能

■参加申し込み先

住民票のある住所又は、施設学校の所在地を管轄とする各市町村の障がい者福祉所管課

■日程

令和4年度

開催日	実施競技等	会場（予定）
4月24日（日）	水泳競技	アクアドームくまもと
	フライングディスク競技	アクアドームくまもと（多目的広場）
	ボッチャ競技	熊本県障がい者福祉センター体育館
5月22日（日）	開会式	熊本県民総合運動公園陸上競技場
	陸上競技	
	ボウリング競技	パスカワールド宇土
	卓球競技	熊本県障がい者福祉センター体育館

※本大会の結果は、第22回全国障害者スポーツ大会の熊本県代表及び熊本市代表選手決定の参考資料となります。

第22回全国障害者スポーツ大会お知らせ

第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が令和4年9月29日（土）～31日（月）の間に、栃木県総合運動公園陸上競技場をメイン会場として栃木県内17の会場にて開催されます。



◆貸出用具一覧

熊本県障害者スポーツ・文化協会では、気軽にスポーツを楽しんでいただけるよう、スポーツ用具の貸し出しを行っています。



ターボジャブ



こん棒



ビーンバック



バスケットボール用車いす



陸上競技用車いす（レーサー）

※展示用としてご利用ください

令和3年度障がい者スポーツ指導者（初級）養成講習会

11月27日（土）、28日（日）と12月4日（日）の3日間に渡り、熊本県社会福祉事業団事業課会議室と熊本県身体障がい者福祉センター体育館にて開催されました。

この講習会は、公益財団法人日本パラスポーツ協会公認の障がい者スポーツ指導員を養成する講習会であり、熊本県の障がい者スポーツ振興を促進することを目的とし開催されております。

体育館で行われた実技講習では、卓球台上でピンポン球を転がしバレーボールのように戦う卓球バレーと、重度障害者のために考案されたスポーツであるボッチャが行われました。



新型コロナウイルスの影響により中止になった令和3年度の大会

- | | |
|---|---|
| <p>4月・第20回くまもと障がい者スポーツ大会
(熊本県民総合運動公園陸上競技場、アクアドームくまもと)</p> <p>8月・第29回火の国杯争奪サウンドテーブルテニス大会
(熊本県身体障がい者福祉センター体育館)</p> <p>・第42回火の国杯争奪車いすバスケットボール九州大会
(熊本市総合体育館)</p> <p>9月・第26回火の国杯争奪グランドソフトボール大会
(熊本市庄公園運動施設)</p> <p>・第44回九州身体障がい者アーチェリー大会
(菊陽町杉並木公園特設アーチェリー場)</p> <p>・第6回くまもと障がい者パタンク大会
(熊本県民総合運動公園スポーツ広場)</p> <p>10月・第21回全国障害者スポーツ大会（三重県）</p> <p>・第39回火の国杯争奪九州障害者卓球大会（熊本市総合体育館）</p> | <p>・第28回ふれあいピック（熊本県民総合運動公園パークドーム）</p> <p>・第37回くまもと車いすふれあいジョギング大会
(菊陽杉並木ジョギングコース)</p> <p>・第6回くまもと障がい者パタンク大会（熊本県民総合運動公園）</p> <p>11月・第14回火の国杯争奪卓球バレー大会
(熊本県身体障がい者福祉センター体育館)</p> <p>令4年3月</p> <p>・第10回火の国杯争奪九州障がい者オセロ大会
(熊本県身体障がい者福祉センター体育館)</p> <p>・第6回火の国杯争奪九州地区知的障がい者フットベースボール交流大会
(植木中央公園多目的グラウンド)</p> <p>・第9回火の国杯争奪車いすテニス九州大会
(植木中央公園運動施設テニスコート)</p> |
|---|---|

1日でも早く新型コロナウイルス感染症が終息し、大会が開催できることを願っております。

～ ふれあいハートウィークメインイベント～

パラリンピック選手と一緒に楽しもう!! パラスポーツ体験会

東京2020パラリンピック女子車いすバスケットボール日本代表の平井美喜さん（天草市）と安尾笑さん（益城町）による車いすバスケットボール体験会が令和3年12月19日（日）に熊本県主催で熊本県身体障がい者福祉センターの体育館にて行われました。

小中学生ら40人がミニゲームで楽しみ、車いすバスケットボールの面白さや車いす操作の難しさを体験されました。



平井美喜選手（左） 安尾笑選手（右）



サークル紹介

熊本障がい者陸上競技協会

「熊本障がい者陸上競技協会」は毎週月・水・金の17:00～19:00まで熊本県民総合運動公園陸上競技場（えがお健康スタジアム）で練習しています。会員は5歳から70歳までの40名程で肢体、視覚、知的障がい者があり、自分の目標に向かって楽しく練習しています。

以前は、日本パラ陸上選手権大会、日本知的障がい者陸上競技選手権など県外での大会参加が主でしたが、コロナ関係で参加出来なくなりました。しかし、熊本陸上競技協会、熊本市陸上競技協会の御協力により、それぞれの協会が主催する大会に参加可能となり、自分にチャレンジする機会と健常者と一緒に走ることで練習の励みとなっております。

また、全国障害者スポーツ大会の熊本県・熊本市の選手として選考されています。会員相互も仲良く、年に1度のレクリエーションで天草海水浴でのバーベキューなどを楽しみました。当協会は理学療法士も在籍し、リハビリテーションを兼ねた指導も行っています。見学を含め参加をお待ちしております。なお会費は月額1,000円です。【連絡先】会長 中尾 携帯090-4483-8048



令和4年度参加予定大会

県 外	県内（えがお健康スタジアム・他）
・ジャパンパラ陸上競技大会（5/14～5/15 京都） ・日本パラ陸上競技選手権大会（6/4～6/5 金沢） ・関東パラ陸上競技選手権大会（6/11～6/12 神戸） ・中国・四国パラ陸上競技大会（9/ 未定） ・日本 ID 陸上競技選手権大会（9/11 松山）	・熊本県陸上競技選手権大会（4/23～4/24 えがお） ・熊本市陸上競技選手権大会（5/4 えがお） ・熊本県長距離記録会（年4回）（えがお） ・くまもと障がい者スポーツ大会（5/22 えがお） ・熊本市陸上記録会（年3回）（えがお・水前寺） ・日清カップ小学生交流大会（6/25 えがお） ・熊本県陸上記録会（年3回）（えがお） ・熊日陸上学生重オリンピック（10/22 えがお） ・視覚障害者クロスカンントリー大会（未定） ・中央ライオンズ杯障がい者駅伝大会（未定） ・熊本城マラソン大会（未定）

熊本県車いすバスケットボール連盟

担当者：吉田 安志
〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1-3-9
電話 096-384-6565(アメックス熊本)
FAX 096-384-6594(アメックス熊本)

熊本県視覚障害者卓球協会

担当者：如見 剛
〒869-4613 八代市岡町谷川1217
電話 090-4995-3225
FAX

熊本県ろう者福祉協会バレーボール部

担当者：寺尾 賢二郎
〒862-0976 熊本市中央区九品寺3-6-17
電話
FAX 096-362-5300

熊本県身体障害者卓球協会（熊本県身体障害者福祉団体連合会内）

担当者：竹田 勉
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7
総合福祉センター 1F
熊本県身体障害者福祉団体連合会内
電話 096-354-7371(身障連)
FAX 096-354-4136(身障連)

熊本県車椅子ツインバスケットボール連盟

担当者：栗原 泰喜
〒861-1102 合志市須屋2351-34
電話 090-1877-9021
FAX

熊本県身体障害者福祉団体連合会ゲートボール部

担当者：
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7
総合福祉センター 1F
電話 096-354-7371(身障連)
FAX 096-354-4136(身障連)

ソレックくまもと知的障がい者サッカークラブ

担当者：高木 太郎
〒861-8005 熊本市北区龍田陳内2-11-5
電話 090-4996-7100
E-mail takaki-t@hitodukuri.com

身体障害者裏千家茶道クラブ「もえぎ」

担当者：上門 比富美
〒862-0924 熊本市中央区常山1-34-91
電話 096-383-6297(担当者自宅)
FAX

身体障がい者アーチェリークラブ火の国

担当者：松本 弥生
〒863-0013 天草市今釜新町3604
コーポ社白和A
電話 0969-23-4630
FAX 0969-23-4630

熊本障がい者陸上競技協会

担当者：中尾 直道
〒869-8084 熊本市北区清水岩倉2-10-15
電話 090-4483-8048
FAX

熊本県障害者フライングディスク愛好会

担当者：加来 道男
〒866-0873 八代市横手町1738-1
電話 090-5724-3383
FAX

アール・ブリュット・パートナーズ熊本

担当者：三浦 貴子
〒861-0551 山鹿市津留2022
電話 0968-43-2771(愛隣館)
FAX 0968-43-2793(愛隣館)

熊本県車いす陸上競技連盟

担当者：岩下 美紀
〒862-0913 熊本市東区尾ノ上1-3-9
電話 080-4135-0961
FAX 096-384-6594(アメックス熊本)

熊本県グランドソフトボール連盟

担当者：竹林 淳
〒862-0911 熊本市東区健軍3-25-11-401
電話 090-1347-2837
FAX

熊本県視覚障害者柔道連盟

担当者：石坂 啓
〒862-0920 熊本市東区月出2-6-50-209
電話 096-383-6086
FAX

熊本ホエールズスイミングクラブ

担当者：南 祥太
〒869-1103 菊池郡菊陽町久保田2006
電話 090-4981-6588
FAX 096-232-0619

熊本県車いすテニスクラブ

担当者：塚本 直子
〒864-0011 荒尾市下井手1546
電話 090-3321-0890
FAX

熊本県身体障害者福祉団体連合会グラウンド・ゴルフ部

担当者：
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7
総合福祉センター 1F
電話 096-354-7371(身障連)
FAX 096-354-4136(身障連)

熊本DEAFクラブ

担当者：黒木 健
〒861-2107 熊本市東区秋津新町1-10
電話
FAX 096-365-2751

熊本卓球バレー協会

担当者：菊本 和幸
〒861-0072 熊本市西区花園5-11-22-501
電話 090-8395-3742
FAX 096-354-0325

熊本ボッチャ協会

担当者：辻 啓司
〒861-0551 山鹿市津留2041-1
電話 090-8419-9878
FAX 0968-43-9122(愛隣倶楽部)

熊本障がい者フットベースボール協会

担当者：村上 学
〒861-5512 熊本市北区梶尾町1379-3
電話 090-9471-9000
FAX 096-245-3399(ケア・ハピネス内)

熊本精神障がい者フットサル協会

担当者：湯原 徹
〒861-2232 上益城郡益城町馬水123
電話 096-286-5111(益城病院コスモ内)
FAX

熊本精神障がい者バレーボール協会

担当者：中尾 直道
〒861-8084 熊本市北区清水岩倉2-10-15
電話 090-4483-8084
FAX